

水俣病経験の普及啓発セミナー 国内セミナープログラム
「水俣病被害地域の賑やかさを求めて 若い世代の挑戦」

開催日時：平成 26 年 11 月 29 日（土）13:00～17:00

会 場：TEPIA ホール（東京都港区北青山 2 丁目 8 番 44 号）

【開催主旨】

水俣病は半世紀以上にわたり、地域住民の生命・健康のみならず、地域社会に深刻な影響を及ぼしました。発生地域では、地域の再生・振興、地域社会の絆の修復に関する取組が進められてきましたが、今後もさらなる取組が必要な状況にあります。

そのような中、昨年 10 月、熊本及び水俣で水銀に関する水俣条約外交会議が開催され、「水銀に関する水俣条約」が採択・署名されました。条約会議後、熊本県では「水銀フリー」のまちづくりの取組が始まりました。新潟では来年の新潟水俣病発生 50 年に向けて、実行委員会が発足し、記念事業の検討が進められています。

こうした中、水俣・新潟それぞれに、これからの地域を支え、作っていく若者たちが、水俣病を自らの問題として受け止めながら、新しい動きをつくっています。これまでの道のりを学ぶとともに、若い世代の活動を伝えることで、水俣及び新潟の魅力を再発見してもらいたいと思います。

水俣病患者で、語り部としても活躍されている杉本肇さんのコミックバンド「やうちブラザーズ」による演奏もお楽しみいただきます。

時 間	分	内 容	講 演 者
13:00～	'15	開会挨拶	環境省環境保健部特殊疾病対策室
13:15～ 14:15	'60	語り部 講話 体験談、伝えたいこと	水俣：川本愛一郎氏 新潟：小武節子氏
14:15～ 14:45	'30	「水俣条約の早期発効・実施に向けた取組について」	環境省環境保健部環境安全課 課長補佐：上田健二
14:45～ 15:00	'15	休憩	
15:00～ 16:45	'105	パネルディスカッション 「水俣病発生地域を支える若い世代による情報発信・地域づくり」	コーディネータ： 遠藤邦夫氏 （一般財団法人水俣病センター相思社 理事） パネリスト： 杉本 肇氏（漁師・やうちブラザーズ） 高倉草児氏（あばあこんね・ガイアみなまた） 池崎翔子氏（水俣市 環境モデル都市推進課） 山崎 陽氏（一般社団法人あがのがわ環境学舎） 石原明子氏 （熊本大学大学院社会文化科学研究科 准教授）
16:45～ 17:00	'15	音楽演奏	やうちブラザーズ
17:00		閉会挨拶	環境省環境保健部特殊疾病対策室